

安全データシート

作成日：2017年3月2日

改定：2017年3月2日

1. 製品及び会社情報

製品名 ポリエチレン袋 厚さ0.04mm
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
整理番号 M190912

推奨される使用法と規制：医療機器及び医療用品の梱包用ではありません。

2. 危険有害性の要約

危険有害性分類(GHS)： 適用なし
ラベル要素： 適用なし
GHS 分類は次の通り： 日本工業規格 (JIS Z7252:2014)、危険有害性周知基準：2012 (29 CFR 1910.1200)、EU 規則(EC)No.1272/2008 及び中国 GBT17519/2013
健康に対する悪影響： 溶融樹脂から発生するガスは目または呼吸器を刺激することがある。
環境への影響： 本品が海、河川及び他の水域に放出されると、環境汚染が生じることがある。
物理的及び化学的障害： 本品が摩擦などにより粉末化すると、粉塵爆発を起こすことがある。

3. 組成、成分情報

化学名： ポリエチレン
物質/混合物の区別： 混合物

成分	CAS 番号	含有量[%]
ポリエチレン	25213-02-9、9002-88-4、 9010-79-1、25087-34-7	> 99

記載されていない成分は無害と分類されているか、報告対象レベル未満の濃度である。

4. 応急措置

吸入した場合： 溶融樹脂から発生するガスを多量に吸入した場合、新鮮な空気のところへ移す。
呼吸器症状がある場合、直ちに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合： 溶融樹脂が皮膚に付着した場合、多量の水で洗い流し、十分冷やす。
皮膚刺激、発疹または皮膚熱傷を生じた場合、医師の診断を受ける。
目に入った場合： 直ちに清浄水で目を洗い、医師の診断を受ける。
可能な場合、眼球、瞼を水で完全に洗う。
飲み込んだ場合： 可能であれば嘔吐を促し、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤： 水、粉末消火薬剤、二酸化炭素、泡

安全データシート

作成日：2017年3月2日

改定：2017年3月2日

消火を行う者の保護（保護具など）：火災の周辺に関係者以外立ち入らせない。
状況に適した保護具を必ず着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：ペレットがフロアにこぼれると滑りやすいので注意する。
環境に対する注意事項：本品を海、河川及び他の水域に廃棄または放出しない。
清掃の方法と材料：散乱した製品を掃き集めて回収し、紙袋またはドラム缶に入れる。
二次災害の防止：周囲の発火源を素早く取り除く。火花を発生しない安全な装置を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：粉塵の発生により粉塵爆発が起こることがあるので、局所排気または全体換気設備のある場所で取り扱うこと。
注意：溶融物が皮膚に付着しないようにする。適切な保護具を着用し、ペレットが目に入るのを防ぐ。
フロアが滑りやすくなるので、ペレットをフロアに置き去りにしない。
フロアを頻繁に掃除し、こぼれたペレットを除去する。

保管

適切な保管条件：直射日光を避ける。火や熱源から遠ざける。換気のよい冷暗所に保管する。高温多湿を避ける。梱包の損傷や荷崩れを防ぐための適切な措置を講じる。
適切な容器材料：国連承認容器または地方自治体が承認する容器を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：溶融樹脂から発生するガスは、目や呼吸器を刺激することがある。
作業場所に局所排気または全体換気装置を設置する。
作業場所に目と体の洗浄設備を設置する。

許容暴露限界：ポリエチレンへの許容暴露限界は、日本産業衛生学会並びに労働衛生と作業環境許容濃度に関する ACGIH に公表されていない。
しかし粉塵が発生する場合、下記の粉塵暴露限度を採用するよう勧告する。
日本産業衛生学会（2015）
クラス 3；吸入性粉塵：2mg/m³、総粉塵；8mg/m³
ACGIH（2015）
吸入性粒子：3mg/m³、吸引性（インハラブル）粒子：10mg/m³

保護具

呼吸器の保護具：防塵マスクを着用する（粉末状物質が発生する時）。
手の保護具：保護手袋を着用する。
目の保護具：安全眼鏡（ゴーグル）、顔の保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具：安全帽、保護衣、安全靴を着用する。

安全データシート

作成日：2017年3月2日

改定：2017年3月2日

9. 物理的および化学的性質

物理的状态

形状：	固体(ペレット)
色：	透明から白色
臭い：	ほとんどなし
pH：	適用なし
融点：	90~140°C
引火点：	該当なし
発火点：	>270°C ASTM E659
可燃性または爆発限界：	データなし
爆発下限：	データなし
密度：	0.89~0.96
溶解性：	水にほとんど不溶
分解点：	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：	通常の手扱いで安定している。
危険な反応の可能性：	製品が燃焼する時、または高温（300°C以上）で成形して製品を製造する時、分解が起こることがある。
避けるべき条件：	火源との接触を避ける。高温多湿の場所に保管しない。
危険有害な分解生成物：	一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素とその酸化物

11. 有害性情報

急性毒性（経口）：	データなし
急性毒性（経皮）：	データなし
急性毒性（吸入）：	データなし
皮膚腐食性/刺激性：	データなし
重篤な目の刺激性/損傷：	データなし
呼吸器感作性：	データなし
皮膚感作性：	データなし
生殖細胞変異原性（変異原性）：	エームズ試験：データなし、染色体異常試験：データなし
がん発生：IARC：	3（ポリエチレンとして）
生殖毒性：	データなし
特定標的臓器毒性（単回暴露）：	データなし

12. 環境影響情報

製品データ

生態毒性：	データなし
残留性と分解性：	長期間に渡って環境内で分解しない。
生体蓄積性：	データなし
土壌中の移動性：	データなし
オゾン層への有害性：	データなし

13. 廃棄上の注意

安全データシート

作成日：2017年3月2日

改定：2017年3月2日

廃棄方法： 関連規則に従うこと。たとえば焼却処理する場合、大気汚染防止法に従う。都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者と契約して廃棄物を処理する。関連規則に従って廃棄物を処理する。

14. 輸送上の注意

国際規則：

国連（国際連合危険物輸送勧告）	適用なし
ADR（危険物国際道路輸送に関する欧州協定）	適用なし
IMDG（国際海上危険物規則）	適用なし
IATA-DGR（国際航空運送協会の危険物規則書）	適用なし

国内規則：

消防法： 消防法の規則に従った指定可燃物の積載と輸送

安全対策： 取扱いによって梱包を損傷したり汚したりしない。荷崩れ、雨、及び異物による汚染を防止する対策を講じる。

15. 適用法令

日本

消防法：	指定可燃物
毒物及び劇物取締法：	適用なし
労働安全衛生法(ISHL)	
届出物質：	適用なし
化学物質審査規制法(CSCL)	
指定化学物質	適用なし
監視対象の化学物質：	
環境汚染物質排出・移動登録規則（PRTR法）	
届出物質：	適用なし

16. その他の情報

注記： 本品は樹脂ペレットであり、含有化学物質は本品から放出されません。

免責事項： 本安全データシートは株式会社 MonotaRO によって作成されました。内容は現時点で得た情報に基づいて作成されていますが、本書のデータと評価は保証されません。有害性評価の結果は、今後の新しい知見によって改定されることがあります。本書の内容は、本品の通常使用に対して作成されています。本品が特別な取扱いの対象となるか、他の物質と共に使用される場合、その目的と使用に適切な安全対策を講じてください。

その他： 本品を輸出する場合、関連国の輸入者は必要に応じて通知/登録作業を行うべきです。

本安全データシートに関して質問がある場合、当社販売元に問い合わせてください。